

成果指標(案)一覧 (地域づくりの方向1～8)

評価委員会欄：政策評価委員会で点検した指標に◎を付記

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 <現状>	平成32年度 <前期目標>			平成37年度 <後期目標>
1	1-1-1	区民参画の推進	◎	①「区政への区民の意見の反映」について肯定的な回答をする区民の割合	38.7%	45.0%	50.0%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	肯定的な回答の増加は、区民参画の仕組みが形成されていることを示す指標のため
2				②地域区民ひろば自主運営本格実施(モデル事業を含む)地区数(累計)	5地区	10地区	15地区	地域区民ひろば利用者アンケート(平成26年度)	自主運営箇所の増加は、区民活動の活性化と住民の参画意識の高まりを示す指標のため
3	1-1-2	多様な主体による連携・協働の促進		①協働事業の実施数	169事業	217事業	254事業	区民活動推進課調査	NPOや地域団体など多様な主体が連携・協働して実施した事業数を示す指標であるため
4				②地域区民ひろば運営協議会(NPO法人含む)の企画主催事業の延べ開催数(年度毎)の推移	728	1,246	1,696	区民ひろばデータブック	地域の特色を生かした独自の地域づくりがどの程度進められているかを示す指標であるため
5	1-2-1	地域を担う人材・団体の育成支援		①「地域活動への参加」について「現在、参加している」と回答する区民の割合	13.9%	21.5%	27.8%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	地域活動への参加状況や担い手の育成状況を把握する指標であるため
6				②地域活動への参加意欲	37%	75%	100%	平成26年度「シニア変身講座」実施後のアンケート結果	運営協議会のゆるやかな運営協力員として、地域活動への参加意欲を示す指標であるため
7	1-2-2	地域における活動拠点の充実		①「地域活動のための施設やスペースがあり、子どもから高齢者までの多様な世代が交流しているか」について肯定的な回答をする区民の割合	13.7%	21.2%	27.4%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	地域において多様な世代のための活動拠点が充実しているかを測る指標のため
8			◎	②地域区民ひろばの子育て世代を含む年齢層(18歳から64歳)の登録率	2.9%	4.2%	5.8%	地域区民ひろばデータブック	子育て世代を中心とした事業実施は、新たな地域活動の担い手を育成し、地域力の向上につながっていくと考えられるため
9	2-1-1	国際理解の推進		ホームビジットの件数	調整中				
10	2-1-2	外国人住民とのコミュニティの形成・促進		「地域で外国人との交流がある」について、肯定的な回答をする区民の割合	6.2%	9.6%	12.4%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	地域において日本人と外国人がどの程度交流しているのかを示す指標であるため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
11	2-2-1	平和と人権意識の 普及・啓発	◎	地域社会において平和と人権が尊重されていると考える区民の割合	17%	22%	27%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	平和と人権が尊重されている地域社会であることを示す指標であるため
12			追加	平和と人権の尊重が社会に浸透していると考えられる区民の割合	29%	33%	38%	人権・平和企画展等アンケート	平和と人権を尊重する意識が区民に浸透しているかを示す指標であるため
13	2-3-1	あらゆる分野における男女共同参画社会の実現		①「今の世の中は男女平等になっている・どちらかといえば男女平等になっている」と思う区民の割合	33.8% (平成27年度)	42.0%	50.0%	男女共同参画社会に関する住民意識調査	様々な取り組みの結果、区民にとって男女共同参画社会が実現しているかを示す指標であるため
14				②区の附属機関・審議会等の女性の参画率	25.2%	35.0%	50.0%	企画課調査	男女共同参画の推進には、政策・方針決定の場への女性の参画を増やしていくことが必要と考えられるため
15	2-3-2	ワーク・ライフ・バランスの推進		①「仕事・家庭・地域、個人の生活」の両立ができていない人の割合	4% (平成27年度)	15.0%	30.0%	男女共同参画社会に関する住民意識調査	区民にとってワーク・ライフ・バランスが実現できているかを示す指標であるため
16				②ワーク・ライフ・バランス推進認定企業数	29社	65社	100社	豊島区男女平等推進センター事業概要	ワーク・ライフ・バランス推進企業の増加は、区民のワーク・ライフ・バランスの実現にもつながるため
17	2-3-3	配偶者等暴力防止対策の充実		①DV相談を区で実施していることを知らない人の割合	55.8% (平成27年度)	40.0%	30.0%	男女共同参画社会に関する住民意識調査	相談窓口の認知は、DVの防止及び早期相談・早期発見につながっていく指標のため
18			◎	配偶者等による暴力相談の中で「受けた暴力の被害期間が10年以上」の割合	16.7% (平成27年度)	14.0%	8.0%	豊島区配偶者等による暴力相談実態調査	被害の潜在化や重度化を示す指標であり、DV対策の成果を表すものであるため
19	3-1-1	福祉コミュニティの推進	◎	障害者サポート講座参加者数(人)(累計)	185(722)人	240(1,822)人	300(3,472)人	事務事業評価成果指標	参加者数の増加は、区民の障害者に対する関心の高さや理解を示す指標になるため
20			追加	認知症サポーター養成人数(累計)	4,569人	1万人	1万2,000人	高齢者福祉課集計	認知症を理解・応援する人の増加が、支え合いの充実度を示す指標であるため
21			追加	区民意識・意向調査で障害者への理解度と「街なかで手助けしよう」という意識	23.9%	20.0%	18.0%	豊島区地域保健福祉計画改定のための区民意識・意向調査	障害者等に対する意識や支え合う地域社会の形成度合いを示す指標となるため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由		
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞	
22	3-1-2	総合的・包括的なケア基盤の充実	◎	①介護老人保健施設の定員数	206名	356名	456名	豊島区介護保険事業計画（第6期 平成27～29年度）特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設の区市町村別整備率区分(H27協議用)（東京都資料）	施設での介護を必要とする区民が、入所ができていないことを示す指標であるため	
23				②区内障害者グループホーム定員数(人)	196	250	300	豊島区地域保健福祉計画（第4期障害福祉計画）	グループホームでの生活を必要とする障害者(区民)の方が入所できていることを示す指標であるため	
24				追加	介護・福祉サービスや相談窓口に満足している人の割合	13.5%	20.0%	20.0%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	区民にとって、介護・福祉サービスが区内でどれくらい充実しているのかを示す指標であるため
25	3-1-3	福祉サービスの質の向上と権利擁護の推進		①市民後見人の登録者数	8人	18人	28人	サポートとしま登録者数	認知症高齢者等を支える市民後見人の増加は、権利擁護の推進につながるため	
26				追加	②障害者差別解消法に関する研修会参加延人数(累計人数)	100(予定)	2,000	4,000	障害福祉課資料	障害者差別解消法に関する庁内、関係機関及び区民の理解を進める取組状況を示す指標であるため
27				追加	障害者等実態意向調査において障害者が差別について「よく感じる」「時々感じる」と回答している人の割合	35.1%	31.0%	27.0%	豊島区障害者等実態・意向調査	障害者に配慮した取り組みの成果を測る指標であるため
28	3-2-1	日常生活への支援		①生活困窮者自立支援制度に係る新規相談者数	—	1,000人	1,500人	生活困窮者自立支援制度に係る支援状況調査結果(所管課作成、厚生労働省報告資料)	相談者数の増加は、支援が必要な人がしっかりと相談を受けることができ、自立した生活につながっていると考えられるため	
29				追加	②生活保護受給者のうち、地域生活定着支援事業において生活安定のため支援終了した件数(件)及び居宅生活安定化支援事業において支援した人数(人)	30(件) 49(人)	50(件) 85(人)	50(件) 85(人)	生活福祉課調査	支援者のうち、どれくらい自立した生活につながったかを示す指標であるため
30				追加	③生活保護受給者のうち、子ども・若者支援事業で高校等に進学した(%),また高校生の在籍率(%).	事業なし	100% 95%	100% 95%	生活福祉課調査	貧困の連鎖の解消を目的にした、支援員による継続した支援の効果を示す指標であるため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
31	3-2-2	就労支援の強化		①生活困窮者自立支援制度に係る就労支援対象者及び就職者数	— —	250人 125人	300人 150人	生活困窮者自立支援制度に係る支援状況調査結果(所管課作成、厚生労働省報告資料)等	生活困窮者のうち、生活再建に向けた就労支援を受けた人数及び就職した人数を示す指標であるため
32				②生活保護受給者のうち就労希望者における就労率	72%	73%	75%	生活福祉課調査	就労希望者及び就労に向けて阻害要因を持つ人が「就労」という目標を達成できたかを示す指標であるため
33				③障害者就労支援事業を利用して一般就労した人数	40	50	60	障害福祉課調査	就労支援員等の取り組みにより、障害者がどれくらい一般就労できたかを示す指標であるため
34	3-2-3	社会参加の促進		①障害者等実態意向調査において地域の方に「理解されている」「概ね理解されている」と回答している人の割合	43.2%	46.5%	50.0%	障害者等実態意向調査(3年に1回の実施)	地域での障害者理解が進んでいることは、バリアが解消され社会参加ができていと考えられるため
35				②生活困窮者就労準備支援事業支援対象者数(年間)	—	20人	30人	生活困窮者自立支援制度に係る支援状況調査結果(所管課作成、厚生労働省報告資料)	生活困窮者が当該事業を通して、地域活動やボランティア、中間的就労などに携わり、社会の一員として自立に向かっていく指標であるため
36				③介護認定を受けていない高齢者で過去1年間に地域活動に参加経験のある人の割合	36.5%	37.4%	38.8%	介護保険アンケート調査(3年に1度)	地域活動の参加割合は、自己実現を図りながら社会参加ができていことを示す指標であるため
				④生活保護を受給している高齢者であんしん支援事業支援対象者の地域社会参加の人数(人)	60人	80人	100人	(生活福祉課独自集計データ)	生活保護受給者のうち、あんしん支援事業支援対象者である高齢者が社会参加の活動を行ない社会生活自立を図る指標と考えられるため。
37	3-2-4	介護予防の推進		◎ 高齢者のうち外出頻度が週1回以下の方の割合(介護給付利用対象者を除く)	11.9%	10.8%	9.3%	介護保険アンケート調査(3年に一度)	週1回以上の「活動」「参加」を行うことが介護予防に効果があるとされているため
38				追加	地域における高齢者の「通いの場」の受け入れ人数	—	1,500人	5,700人	(地域包括ケア推進担当独自集計データ)

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
39	3-3-1	がん・生活習慣病予 防等の推進		①区のがん検診受診率	17.7%	23.8%	25.5%	がん検診実施状況	受診率の向上が、がんによる死亡 や生活習慣病の発症・重症化の予 防につながると考えられる指標の ため
40				②特定健診受診率	39.6%	54%	55%	特定健診受診状況	受診率の向上が、がんによる死亡 や生活習慣病の発症・重症化の予 防につながると考えられる指標の ため
41	3-3-2	こころと体の健康づく りの推進	◎	①運動習慣のある人の割合	40.5%	43.0%	44.5%	豊島区国保特定健康診査質 問票	ライフステージに応じた健康づくりに 区民がどれくらい取り組んでいる かを示す指標であるため
42				②子育て世帯の区内定着率	62.0%	65.0%	67.5%	豊島区の保健衛生(事業概 要)	妊娠届提出後に区外に転出してい る子育て世帯が多く、定着率は60% 台である。この問題は、母子保健・ 子育てサービスの他、保育園、住 宅、就労等の総合的対策が必要で あり、区の人口減少対策の進捗状 況を見る上で、重要なポイントであ るため
43				③女性のライフプラン形成のための健康相 談事業(女性ための専門相談)	延相談 件数75件 (H26.9.3～ H27.3.4)	延相談 件数130件	延相談件数140件	2015未来戦略推進プラン、 豊島区の保健衛生(事業概 要)	女性特有の健康課題に対して、多 職種による支援ができていないかを 測る指標であるため
44	3-3-3	健康危機管理の強化		感染症・食中毒予防講習会開催件数	79回	120回	130回	2015未来戦略推進プラン、 豊島区健康プラン、豊島区 の保健衛生(事業概要)	普及啓発の開催件数が、感染症に 対する認識を高め、健康危機管理 の強化につながっていくと考えられ るため
45	3-3-4	地域医療体制の充実		①在宅医療相談窓口コーディネータ数	784	1,080	1,330	在宅医療相談窓口実績報告	相談窓口にご相談されたケースの中 で、多職種もしくは他の機関と連携 して対応し、身近な地域で医療を受 けることができたという地域医療連 携体制の推進を示す指標であるた め
46				②歯科相談窓口コーディネータ数	22	40	50	歯科相談窓口実績報告	相談窓口にご相談されたケースの中 で、多職種もしくは他の機関と連携 して対応し、身近な地域で医療を受 けることができたという地域医療連 携体制の推進を示す指標であるた め

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
47	4-1-1	子どもの社会参加・ 参画の促進		①中高生センタージャンプ利用者が地域活動に参加した人数	409人	475人	530人	子ども課資料	地域を巻き込んで行う事業や地域からの活動要請に対して、利用者が主体的に参加したことを示す指標のため
48			◎	②中高生センタージャンプの利用者会議の参加人数	400人	580人	700人	子ども課資料	利用者や利用団体との意見交換のために毎月行っている会議であり、施設運営について子どもたちが意見を述べ、取り組み内容に反映できる機会を示す指標であるため
19	4-1-2	困難を有する子ども や その家族への支援		児童人口に占める児童虐待等の対応の割合	1.51%	1.0%	0.5%	子育て支援課資料	児童虐待は、未然防止が極めて重要であり、未然防止の取り組みが進むことで児童虐待等の対応割合が減少していくと考えられるため
50	4-1-3	子どもの成長を地域 で支えるための環境 整備		①子ども支援サポーターの人数	5人	延30人	延50人	子ども課資料	活動を希望する者が登録する「子ども支援サポーター」の人数は、地域でのサポート体制の整備状況を表す指標であるため
51				②子育て人材開発支援事業(子ども講座)の受講者数	延181人	延300人	延300人	子ども課資料	地域で子育てをサポートする人材の育成を示す指標であるため
52	4-2-1	地域の子育て支援 の充実	◎	①子ども家庭支援センター、訪問、巡回発達、ひとり親家庭、女性、家庭、育児(保育園)など子育て等に関する相談事業実績	20,999件	31,800件	40,800件	豊島区の社会福祉 平成27年版	専門相談が、子育ての負担感・孤立感・閉塞感等を解消し、地域で安心して子育てができていることを示す指標であるため
53				②ゆりかごとしま事業における妊産婦との面接等の割合	妊婦45.9% 産婦42.1% (注)年間推計	60%	80%	健康推進課・子育て支援課作成資料	面接等の実施が、出産や子育ての安心感・充実感を得ることにつながる指標であるため
54	4-2-2	保育施設・保育サービスの充実		待機児童数	209	0	0	保育施設受入枠と待機児童の推移	待機児童数の減少が保育施設の整備状況、保育サービスの充実を測る指標であるため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
55	4-3-1	「確かな学力」の育成		①区実施の「基礎的・基本的な内容の定着に関する調査」における達成率(4教科平均)(小6)	86.5%	87.0%	88.0%	豊島区基礎的・基本的な内容の定着に関する調査	区独自の学力調査であり、児童・生徒が確かな学力を身につけているかを把握する指標であるため
56				②区実施の「基礎的・基本的な内容の定着に関する調査」における達成率(5教科平均)(中3)	78.8%	80.0%	80.0%	豊島区基礎的・基本的な内容の定着に関する調査	区独自の学力調査であり、児童・生徒が確かな学力を身につけているかを把握する指標であるため
57	4-3-2	「豊かな人間性」の育成		①「区独自の学力調査」の意識調査において、「学校へ行くのが楽しい」という質問に肯定的な回答をする児童・生徒の割合(小6・中3)	小6:88.2% 中3:85.6%	小6:90.0% 中3:88.0%	小6:92.0% 中3:90.0%	豊島区基礎的・基本的な内容の定着に関する調査	児童・生徒が学校生活に満足し、様々な教育活動に積極的に取り組んだり、友だちと仲良く生活したりしていることを示す指標であるため
58				②「区独自の学力調査」の意識調査において、「人の役に立つことを、自分から進んですることがある」という質問に肯定的な回答をする児童・生徒の割合(小6・中3)	小6:81.0% 中3:80.2%	小6:83.0% 中3:82.0%	小6:85.0% 中3:84.0%	豊島区基礎的・基本的な内容の定着に関する調査	児童・生徒が人と繋がる心や、社会参画への意欲や態度が育成されていることを示す指標であるため
59	4-3-3	「健やかな心と体」の育成		①東京都児童・生徒体力運動能力、生活・運動習慣等調査における総合得点の年次推移(小学校6年生)	男子59.4点 女子61.1点	男子60.0点 女子62.0点	男子62.0点 女子64.0点	東京都児童・生徒体力運動能力、生活・運動習慣等調査	総合得点が、運動・スポーツを通じて、児童・生徒の跳躍力や柔軟性、持久力など健やかな心と体が育成されているかを把握する指標であるため
60				②東京都児童・生徒体力運動能力、生活・運動習慣等調査における総合得点の年次推移(中学校3年生)	男子46.7点 女子49.4点	男子48.0点 女子51.0点	男子50.0点 女子53.0点	東京都児童・生徒体力運動能力、生活・運動習慣等調査	総合得点が、運動・スポーツを通じて、児童・生徒の跳躍力や柔軟性、持久力など健やかな心と体が育成されているかを把握する指標であるため
61	4-3-4	教師力の向上と教育環境の整備		①「区独自の学力調査」の意識調査において、「学校の授業はよくわかる」という質問に肯定的な回答をする児童・生徒の割合(小6・中3)	小6:92.9% 中3:84.8%	小6:94.0% 中3:86.0%	小6:95.0% 中3:88.0%	豊島区基礎的・基本的な内容の定着に関する調査	教員の本務は学習指導にあり、分かりやすい授業は、教師力があることを示す指標であるため
62				②「区独自の学力調査」の意識調査において、「困った時に相談できる先生がいる」という質問に肯定的な回答をする児童・生徒の割合(小6・中3)	小6:71.2% 中3:66.8%	小6:75.0% 中3:70.0%	小6:80.0% 中3:75.0%	豊島区基礎的・基本的な内容の定着に関する調査	児童・生徒に信頼される教員が育成されていることを示す指標であるため
63	4-4-1	家庭教育の支援		スクールソーシャルワーカーの派遣により、家庭と関係諸機関等をつなぐなど一定の問題解決を図ることができた件数	30件	35件	35件	教育センター派遣実績	スクールワーカーを派遣し、家庭と関係諸機関をつなぐことが、家庭の問題を解決し、家庭の教育力向上につながっていくため
64	4-4-2	地域人材の活用	◎	学校評価に向けたアンケート調査において、「外部人材の活用が有効であった」という質問に肯定的な回答をする児童・生徒(小6・中3)、教職員、保護者の割合	—	70.0%	80.0%	各幼稚園、小・中学校で実施する学校評価アンケート	地域の多様な人材や文化資源を活用することに対する満足度は、地域人材の活用の有効性、そして学校教育の質的向上・充実につながる指標であるため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
65	4-4-3	学校施設の整備	◎	改築が完了した学校数	16.6%	30.0%	36.6%	豊島区立小・中学校改築計画(第一次改定)	改築が計画で定めたとおり、順調に進んでいるかどうかは、良好な教育環境が整備されているかを示す指標であるため
66	4-5-1	新しい時代を拓く教育の推進		「区独自の学力調査」の意識調査において、タブレットPCなどICTを活用した授業に対して肯定的な回答をする児童・生徒の割合(小6・中3)	小6:76.6% 中3:64.7%	小6:78.0% 中3:66.0%	小6:80.0% 中3:68.0%	豊島区基礎的・基本的な内容の定着に関する調査	教育におけるICTの効果的な活用が、新たな時代の担い手となる児童・生徒の主体的・協働的な学びや学力向上に寄与していると考えられるため
67	4-5-2	幼児教育プログラムの展開		区立幼稚園が実施する保護者アンケートにおいて、「幼稚園の教育に満足している」という質問に肯定的な回答をする保護者の割合	90%	93%	95%	各幼稚園で実施する保護者アンケート	保護者の満足度は、一人一人のニーズに応じた幼児教育プログラムが展開されているかどうかを示す指標であるため
68	5-1-1	みどりの拠点拡大		公園の新設・改修面積(累計値)	28,771㎡	58,100㎡	67,100㎡	豊島区みどりの基本計画(H23.3)	公園の新設や改修は区内のみどりの拠点が増加したことを示す指標であるため
69	5-1-2	みどりのネットワークの形成	◎	街路樹の設置割合	77%	80%	87%	公園緑地課調査	設置割合の増加は、区内のみどりが増加し、みどりのネットワークが形成されていることを示す指標であるため
				区内植樹本数 削除	9,203本	10,000本	10,000本	平成26年度環境事業報告書	「10年間(平成21年度～30年度)で10万本植樹する」という「グリーンとしま」再生プロジェクトの主要な指標による。
70	5-2-1	低炭素地域社会づくりの推進		①再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成(累計)	1,496件	2,100件	2,600件	平成26年度 豊島区環境年次報告書	家庭や事業所での省エネ・節電の取組の成果を示す指標であるため
◎			②温室効果ガス(CO ₂)の排出量(単位:千t) 削除	1,713(平成17年度比15.1%増)	1,302(平成17年度比12.5%減)	1,042(平成17年度比30%減)	豊島区環境基本計画	低炭素地域社会の実現を示す指標であるため。	
71			③エネルギー消費量(単位:TJ)	16,351(平成17年度比9.3%減)	15,452(平成17年度比14.3%減)	13,528(平成17年度比25%減)	豊島区環境基本計画	エネルギー消費量の減少は、低炭素地域社会への取組の成果を示す指標であるため	

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
72	5-2-2	自然との共生の推進		自然観察会、生きもの調査等に参加する区民の数(累計)	66人	1,030人	1,780人	平成26年度 豊島区環境年次報告書	区民の生物多様性への理解と関心の度合いを示すとともに、事業への参加を通じて生物多様性への理解と関心をより一層高め、自然との共生に繋がっていくと考えられるため
73	5-2-3	地域美化の推進		①環境美化活動の参加人数	3,126人	3,500人	4,000人	平成26年度豊島区環境年次報告書	地域での自主的な美化活動を示す指標であるため
74				②「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなぐきれいである」と思う区民の意識調査の割合	20.7%	25.7%	31.7%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	地域での自主的な美化活動を示す指標であるため
75	5-2-4	都市公害の防止	◎	揮発性有機化合物(VOC)排出量(kg)	13,148	10,684	8,987	平成26年度豊島区環境年次報告書	VOC排出量の減少に伴う光化学オキシダントの抑制が都市公害を防止するための取り組みの成果を示す指標のため
76	5-3-1	3Rの推進		「ごみを減らす努力やリサイクル活動が活発に行なわれている」	36%	40%	50%	協働のまちづくりに関する区民意識調査	ごみの減量についての区民の理解と、行動の状況が把握できる指標であるため
77	5-3-2	安定的で適正なごみ処理の推進		区民一人1日あたりのごみ量(g/人日)	571	516	462	第三次 豊島区一般廃棄物処理基本計画	区民・事業者・区が適切な役割分担に基づき、ごみの適正な処理を進めていることを示す指標であるため
78	6-1-1	地域の特性を生かした市街地の形成		「地域特性にあわせたまちづくりが進み、快適な街並みが生まれている」と考える区民の割合	16.8%	22.0%	30.0%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	都市づくりビジョンに基づき推進するまちづくりの成果を示す指標であるため
79	6-1-2	池袋副都心の再生		「池袋周辺で、新宿、渋谷などにはない魅力あるまちづくりが進んでいる」と考える区民の割合	23.6%	30.0%	35.0%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	区が進めるまちづくりが、区民の要望や期待に応じることができているのかを示す指標であるため
80	6-1-3	活力ある地域拠点の再生		「駅および駅周辺が整備され、利用しやすくにぎわっている」と思う区民の割合	31.8%	47.1%	52.1%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	区が進めるまちづくりが、区民の要望や期待に応じることができているのかを示す指標であるため
81	6-1-4	新・旧庁舎を活用した文化にぎわいの創出		「新庁舎をはじめとして、池袋駅を中心とした広範なまちづくりが進んでいる」と思う区民の割合	31.8%	43.4%	48.4%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	区が進めるまちづくりが、区民の要望や期待に応じることができているのかを示す指標であるため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
82	6-2-1	安全・安心に住み続けられる住まいづくり	◎	①家賃助成件数	173件	383件	558件	住宅課資料	家賃助成は、良質な住宅への誘導または居住改善を図り、住み慣れた地域で居住を続けることを可能とする指標であるため
83			◎	②ファミリー世帯の構成割合	22.2% ※平成22年 国勢調査	25.0%	28.0%	住宅課資料・国勢調査	世帯類型を比較から、世代及び世帯ごとの特性を生かした適切な住宅施策が展開されているのか、また住み続けられているのかを把握する指標となるため
84	6-2-2	良質な住宅ストックの形成		①単身向け、ファミリー向けなど、良質な住宅がバランスよく供給されていると思う区民の割合	61%	67%	72%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	世帯人数に応じた住宅、またはより良質な住宅に居住していることを示す指標であるため
85	6-2-2			②民間まちづくり会社によるリノベーション手法を用いた空き家の事業化件数	0件	100件	200件	住宅課資料	リノベーションまちづくり事業は、空き家を有効活用することで、区の抱える様々な課題を解決することを目的としている。空き家の事業化数は、リノベーションまちづくり事業の進捗状況を判断する指標となるため
86	6-3-1	総合交通戦略の推進	◎	①「鉄道・バス等の交通が便利である」と考える区民の割合	84%	87%	90%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	誰もが利用しやすく移動しやすい交通体系が、区民の要望や期待に応じることができているのかを示す指標であるため
87				②区内の都市計画道路の整備状況	64.5	86.7	90	豊島区の街づくり	都市骨格軸となる都市計画道路は、周辺地域の連携と交流を支え、さらなる利便性や安全性を向上する交通体系のあり方の指標であるため
88	6-3-2	道路・橋梁の整備と維持保全		①管理橋梁の健全度Aの割合	70%	90%	100%	豊島区橋梁の長寿命化修繕計画	道路・橋梁が適切に維持管理されていることを示す指標のため
89				②遮熱性舗装を実施した累計面積(m ²)	17,931	30,000	42,500	道路整備課内資料	歩行空間の安全性及び快適性をめざし、人と地球環境にやさしい道路整備を示す指標のため
90	6-3-3	自転車利用環境の充実	◎	駅周辺の自転車等乗り入れ台数に対する放置自転車等台数の割合【放置台数/(放置台数+駐輪場利用台数)】	7%	5%	3%	都内駅周辺の放置自転車等の実態調査	自転車利用を容易にする駐輪場など自転車利用環境整備の成果を示す指標のため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
91	6-4-1	災害に強い都市空間 の 形成		①「建物の耐火・耐震化や、狭い路地の解消など、災害に強いまちづくりが進んでいる」と思う区民の割合	11%	35%	50%	区民意識 調査報告書	災害に対する街の安心性を居住者の視点で示す指標であるため
92				②不燃領域率	57.5%	70.0%	70%以上	地域まちづくり 課調査	建築物の不燃化や道路、公園などの空地の状況から算出した、市街地の「燃えにくさ」、つまり防災性が高まったことを示す指標であるため
93	6-4-2	自助・共助の取り組み への支援	◎	「家庭、住民一人ひとりの防災意識や災害発生時の行動力が高まっている」と思う区民の割合	14%	20%	30%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書（平成26年度）	区民の防災意識の向上や地域の防災力の向上を示す指標であるため
94	6-4-3	被害軽減のための応 急力対応力向上		「震災時の避難、救援体制など、街全体として災害への備えができています」と思う区民の割合	40%	50%	60%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書（平成26年度）	被害軽減のための取組の成果について、街全体として災害への備えができていますか、また、備えができる環境が整っているかどうかを区民目線から示す指標であるため
95	6-4-4	無電柱化の推進		区道の無電柱化整備率（%）	6.2	7.0	7.6	豊島区無電柱化推進計画	無電柱化整備率は、災害に強く、美しい街が形成されていることを示す指標のため
96	6-4-5	総合治水対策の推進	◎	雨水流出抑制対策量（万㎡）	4.9	10.4	13.8	神田川流域豪雨対策計画（改定）・石神井川流域豪雨対策計画（改定）	神田川及び石神井川流域に位置する関係区市において、時間75mm降雨に対処すべき雨水流出抑制対策量が東京都総合治水対策協議会により定められているため
97	6-5-1	治安対策の推進		区内の刑法犯認知件数	6,107件	5,400件	4,900件	警視庁データ	区民の体感治安の向上を図り、区民が安全で安心に暮らせるまちを実現するため。
98	6-5-2	交通安全対策の推進		交通事故発生件数	606 （平成26年）	540	500	警視庁交通部発行「東京の交通事故」	交通安全対策の取り組み結果を示すとともに、交通安全の意識の高まりや安全な環境整備が進められていることを示す指標であるため
99	7-1-1	新たなビジネスの支 援の展開		①としまビジネスサポートセンター 起業、売り上げ拡大、労務・税務相談の来場件数	865	1,000	1,150	生活産業課統計	起業家及び中小事業者をサポートする体制整備の成果を示す指標であるため
100				②「新たに区内で事業を起こそうとする人が増えている」と思う区民の割合	4.5%	7.0%	10.0%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書（平成26年度）	起業する環境整備が整っているか、区民の視点からの評価を示す指標であるため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
101	7-1-2	地域産業の活性化		①「地域のなかで商店街、地場産業が活発に事業展開している」と思う区民の割合	9.5%	15.0%	20.0%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書（平成26年度）	地域産業が活性化できる環境整備が整っているか、区民の視点からの評価を示す指標であるため
102			◎	②区内事業所数	19,142	19,280	19,400	総務省 経済センサス（基礎調査・活動調査）	事業所数の増加は、地域産業の活性化を示す指標であるため
103	7-1-3	消費者権利の実現支援		①新規相談受付件数	2,297	2,400	2,500	生活産業課統計	消費者トラブルを抱えたまま相談していない潜在的な相談者が増加している状況が推察されるため、相談件数の増加は、そうした被害者が適切に救済されていることを示す指標であるため
104		消費者権利の実現支援		②消費生活講座、出前講座、出張講座の参加者数	1,059	1,200	1,350	生活産業課統計	消費生活に関する必要な情報提供と消費者被害に遭わないための消費者教育の浸透を示す指標であるため
105	7-2-1	観光資源の発掘と活用	◎	「イベント等認知度」に対し、ふくろ祭り／東京よさこいを認知している回答の割合 ※ 補助指標の設定を検討中 例：（観光協会窓口で聞く）東京よさこいイベント認知度	46%	60%	70%	平成23年「来街者動向調査」	豊島区の代表的なイベントであるふくろ祭り／東京よさこいの認知状況は、区内イベントの認知度を測る指標となるため
106				トキワ荘お休み処の来場者数	18,050人	25,000人	30,000人	トキワ荘お休み処集計資料	観光スポットのひとつであるトキワ荘お休み処の来場者数は、オンラインワンブランドの磨き上げ・区内外へのPR成果を測る指標となるため
107	7-2-2	魅力的な観光情報の発信		文化観光課観光交流グループ担当 区ホームページ 平均アクセス件数（観光ページ）	238,000	349,000	506,000	文化商工部 文化観光課	アクセス件数は、受け手にとって魅力的な情報が掲載、発信されるとともに、豊島区の魅力が認知されていることを示す指標であるため
108				イベント延べ来場者数	2,214,958	2,280,000	2,430,000	文化商工部 文化観光課	イベント延べ来場者数は、効果的な情報発信の成果を示すとともに、豊島区の魅力が認知されていることを示す指標であるため
109	7-2-3	来街者の受入環境の整備		TOSHIMA Free Wi-Fi利用数	平成27年度 開始事業	38万件	45万4千件	TOSHIMA Free Wi-Fi提供事業者報告書	利用数が、来街者の受け入れ環境整備の成果を示す指標のため
110				外国語観光ボランティアガイド通訳・案内業務対応件数	平成27年度 開始予定	350人	450人	豊島区観光協会作成資料	外国語観光ボランティアガイドの育成及び活動状況を示す指標であるため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
111	8-1-1	多様な文化芸術の創造と創造環境の整備		①池袋演劇祭の入場者数	30,381	40,000	50,000	豊島区、豊島区舞台芸術振興会、としま未来文化財団が主催する毎年9月に主に区内劇場で行われる演劇祭の入場者数	若手の舞台関係者の発表及び成長の場であるとともに、区民が多様な文化に身近で接する機会ができることを示す指標であるため
112				◎ ②文化芸術創造支援事業における創造活動件数 (にしすがも創造舎におけるWS参加者数)	270 (1,685)	300 (2,000)	300 (2,200)	区やNPOによる舞台芸術の稽古場提供や子ども向けワークショップ、地域活動の件数(にしすがも創造舎の稽古場提供、WS等の件数【としま政策データブックより】)	文化に触れる機会の増加と文化の担い手を育成する両面を備えた指標であるため
113	8-1-2	地域文化・伝統文化の継承と発展	追加	歴史的財産である文化財や文化資源が大切に保存・活用されていると考える区民の割合	26.5%	31.5%	36.5%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	地域文化・伝統文化の継承・発展の趣旨が区民に浸透しているか、実践されているかを示す指標であるため
114				歴史文化施設への来館者数	25,405	26,000	28,000	郷土資料館、雑司が谷旧宣教師館、(仮称)鈴木信太郎記念館の来館者数	区の歴史文化施設が区民に親しまれているかを示す指標であるため
115	8-1-3	交流の推進による賑わいと発展の共有		「観光情報や物産など、地方の情報に接することができる」と思う区民の声	23%	30%	35%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成27年3月)	区民が他自治体との交流を感じることができていることを示す指標であるため
116	8-1-4	アート・カルチャーによる魅力の発信	追加	フェスティバル／トーキョーの入場者数(都市型総合芸術フェスティバル「東京芸術祭(仮称)」の入場者数)	58,609	75,000	100,000	豊島区、としま未来文化財団、アーツカウンシル東京、東京芸術劇場、NPOが主催する毎年11月頃に行われる国際演劇祭の入場者数	入場者数は、豊島区のアート・カルチャー都市としての魅力がどれくらい発信され、認知されているかを示す指標であるため
117				文化プログラムの認定事業数	—	—	—	東京五輪開催に向け文化庁が見据えて区が実施する文化プログラムの認定数	東京五輪文化プログラムを通して、どの程度文化芸術の創造を国内外に発信できたかを示す指標であるため
118	8-2-1	多様な学習活動への支援		①「図書館や公開講座など、多様な生涯学習を選択する機会がある」と思う区民の割合	28%	40%	50%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	区民の多様な学習ニーズに対応した生涯学習の場づくりができているかを示す指標であるため
119				②図書館資料の貸出冊数	195万冊	218万冊	228万冊	「豊島の図書館」(事業報告書)	図書館の利用状況は、多様な学習活動支援の成果を示す指標のひとつであるため

通し No.	施策No.	施策名	評価 委員会	成果指標			出典	設定理由	
				指標名	平成26年度 ＜現状＞	平成32年度 ＜前期目標＞			平成37年度 ＜後期目標＞
120	8-2-2	スポーツ・レクリエーション活動の推進		①「地域でスポーツに親しむ環境や機会がある」と思う区民の割合	18%	25%	30%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	区民の多様なニーズに対応した運動・スポーツの場づくりができていないかを示す指標であるため
121				◎ ②週に1回以上スポーツを実施する成人の割合	50	60	70	スポーツに関する意識調査報告書	区民がどれくらいスポーツに親しんでいるかを測る指標であるため
122	8-2-3	学びを通じた仲間づくり・地域づくり		「地域の中で自主的に生涯学習活動を行う人材が育っている」と思う区民の割合	6%	15%	20%	豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書(平成26年度)	学習が個人のレベルで完結することなく、学習過程や活動成果を地域に還元し、自ら社会参画しながら学びあう仕組みづくりができていないかを示す指標であるため
123				読み聞かせボランティア派遣回数	210回	315回	441回	「豊島区子ども読書活動推進計画 平成26年度各課進捗状況」	読み聞かせボランティアの活動及び育成状況を示す指標であり、仲間づくりや地域づくりにもつながっていると考えられるため